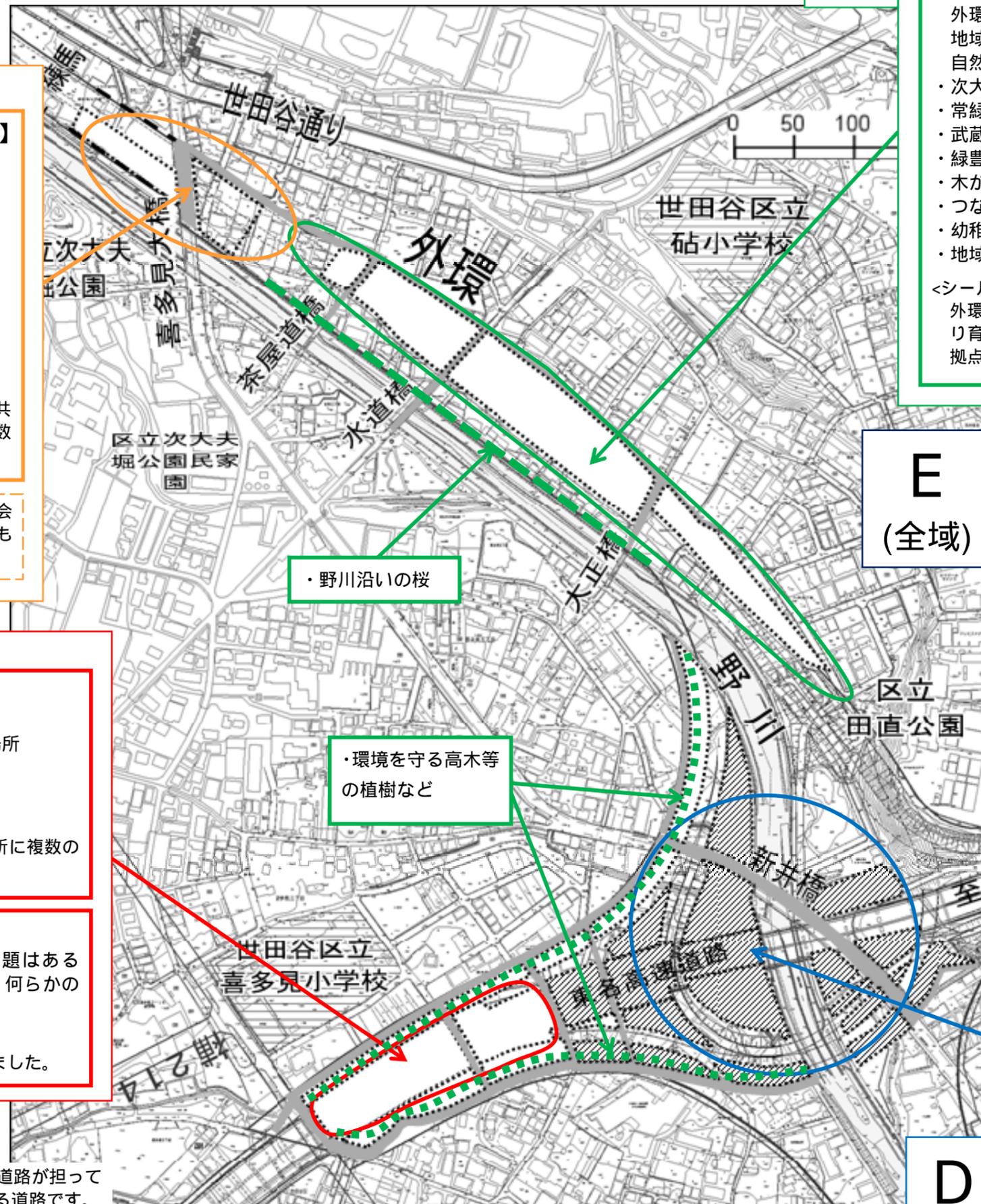


第2回ワークショップの各班の意見を集約した配置図 (第2回ワークショップ後に、区が整理したもの)



A

概ね意見がまとまっています。

【交流・コミュニティ系】【福祉系】
 様々な人々がふれあい交流する場
 誰もが暮らしやすくなるような福祉機能
 交通利便性の良い場所
 ・高齢者などの福祉施設
 ・多目的施設・集会場
 (喜多見上部自治会の集会施設)
 ・防災情報提供センター
 ・歴史の展示施設
 ・騒音等の観測施設

<シール投票の傾向>
 福祉施設や多目的施設・集会場などに多くの共感がありました。防災情報提供センターに複数の共感がありました。

検討区域の拡大(外環事業の喜多見7丁目日常設会場のある箇所、野川沿いの土地)を求める意見も出ています。

B

概ね意見がまとまっています。

【みどりとみず・公園緑地・環境系】
 外環による環境悪化を抑制する
 地域の原風景、自然環境を守り育てる
 自然や農など地域の憩いの場、他地区の方との交流の場
 ・次大夫堀公園や砧公園とのつながり
 ・常緑高木など樹木の植栽(緩衝・防音機能)
 ・武蔵野の原風景(ヒバリ、ススキ、秋の虫など)
 ・緑豊かな環境、みどりのお山、野川沿いの桜並木
 ・木が多く散歩できる公園機能、緑の公園
 ・つながりの場として、子どもの遊び場、運動施設
 ・幼稚園のイモ掘り農園や花畑など、交流の場
 ・地域住民のための小規模な防災拠点(樹林地内避難)

<シール投票の傾向>
 外環による環境悪化を抑制し、地域の原風景や自然環境を守り育てることに非常に多くの共感がありました。地域の防災拠点、憩いやつながり・交流の場に多くの共感がありました。

C

幾つかの意見が出ています。

【安全・防災系】
 子どもにとって安全な場所
 木質のぬくもり、クリーンな場所
 ・防災備蓄倉庫
 ・自転車置場

<シール投票の傾向>
 木質のぬくもり、クリーンな場所に複数の共感がありました。

【学校施設系】
 環境面やアプローチ面での課題はあるが、小学校の校庭が狭いので、何らかの利用を考える

<シール投票の傾向>
 学校施設系に少数の共感がありました。

E (全域)

全域的な意見として概ねまとまっています。

【交通系】
 機能補償道路()に通過交通が進入しない
 誰もが安全に通行できる機能、ユニバーサルデザイン
 ・人が優先する道路
 ・自転車道整備(多摩堤通り、水道通り)
 ・シニアカーも通行できる空間

<シール投票の傾向>
 自転車道整備に複数の共感がありました。

【防災系】
 避難場所機能 防災備蓄機能
 外環本体での災害対策(出入り機能・救急機能)

<シール投票の傾向>
 避難場所機能、防災備蓄機能に複数の共感がありました。

D

幾つかの意見が出ています。

【防災系】
 野川の水害対策 ・調整池(広場)

<シール投票の傾向>
 複数の共感がありました。

【交流系】
 地域の農業と連携した広域的な交流の場
 ・道の駅

<シール投票の傾向>
 複数の共感がありました。

機能補償道路とは、外環事業により分断される道路が担っていた機能を補償するため、外環事業者が整備する道路です。